

一般質問

(4〜7ページ上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は21人45件の一般質問がありました。

(他はその他の質問)

女性センター内施設の 有効利用について市の考えは

学習者等に支障がない範囲での 利用をお願いしたい

うが、市の考えは。市民生活部長 女性センターは女性問題の解決や男女共同参画社会実現に向けた活動施設となっており、情報資料室や交流広場はその学習者及び図書館の閲覧者用であるため、学習者等の支障にならない範囲での利用をお願いしたいと考えている。

高野 政男議員(市政) 女性センターの情報資料室や交流広場は比較的広い空間があり、設置目的を大幅に離脱しない範囲での有効利用も必要と思

うが、市の考えは。市民生活部長 女性センターは女性問題の解決や男女共同参画社会実現に向けた活動施設となっており、情報資料室や交流広場はその学習者及び図書館の閲覧者用であるため、学習者等の支障にならない範囲での利用をお願いしたいと考えている。



▲女性センター交流広場

対応をしよう前提があるため、利用実態に応じた対応をしたい。また、貸出用施設についても、地域の実情にあわせて、目的外利用に開放するなどの方法を検討していきたい。

生ごみの減量に向けて 家庭用生ごみ処理機普及への PR方法 積極的PRや自治会回覧等で 積極的PRを行うっていく

比留間 利蔵議員(市政) 本市においては、燃やすごみの約半分は生ごみが占めている状況がある。

そこで、生ごみ処理について市の取組を聞きたい。市長 市民へは広報等を通じて、生ごみの水切りの徹底、

食材の適正購入などの周知を図っている。また、減量施策として生ごみ処理機の購入補助の拡充を行っている。更に調布市と生ごみ資源化施設の設置に向け、共同研究を進めている。議員 生ごみを減らすため、

ダストボックス設置跡地 市民が購入しやすい 売却方針とする考えは

個々の案件に柔軟に対応する 姿勢も大切と考える

現在、市内に売却対象の跡地が約370か所あり、有効活用ができれば不適正管理地になることが危惧される。そこで、不法投棄や景観後退などの問題が生じないよう積極的な跡地の売却のため、市民が購入しやすい売却方針とすべきと考えるがどうか。

村崎 啓二議員(市フォ) ダストボックス設置跡地は、平成23年4月より有効活用のため、売却等が予定されている。

府中駐車場管理公社の事務所 移転の状況は

平成23年5月末までに物件を確保し 移転することである

村井 浩議員(市フォ) 府中駐車場管理公社の事務所については、オフィスビルにとらわれることなく、現行の家賃を半額程度にすること、また、常勤職員数に見合った適正面積とすること、平成23年3月

までに移転すること等を指摘し、移転の条件を提案しているが、現在の状況を聞きたい。また、今回の最後の一般質問となるが、皆様には心から感謝申し上げる。

家庭用生ごみ処理機の普及拡大が重要と考えるが、今後のPR方法について市の考えを聞きたい。

しかし、現在使用している事務所の賃貸借契約等も考慮し、23年5月末までには、条件に合う物件を確保し、移転することの回答を得ている。

ごみ改革推進本部長 ポスター掲示や自治会回覧、ごみの出し方説明会等で積極的にPRを行うとともに、処理機の購入者への利用者アンケート調査を実施し、安定的な利用促進に向け、生ごみ減量意識の高揚に努めていきたい。

野口市政の12年間を省みて、都市計画道路3・4・16号線の整備に伴う用地と地域の要望について

属を受けた跡地は、基本的に売却する際の測量は必要なく、また、登記費用についても嘱託登記(官公署から登記所に嘱託して行う登記)が基本のため、登録免許税を除き、発生しないと考えている。

体育大会(国体)、通称「多摩国体」に向け、各市では施設の整備や運営等の準備に動き出していると聞く。そこで、本市では国体をどのように位置付け、全国から市に来訪する方への対応をどのように考えているか。

市長 市では、国体を市民の競技力向上、生涯スポーツの振興等、スポーツタウン府中の更なる推進を図るものと位置付け、25万市民の総力を結集し、大会の成功を目指している。また、全国から訪れる方を「おもてなしの心」で迎え、快適に観戦していただける環境づくりに努めていく。

多摩国体の競技で使用する 施設等は現状のもので 対応ができるのか

施設の一部を改修することで 対応が可能である

小野寺 淳議員(市政) 平成25年に開催予定の第68回国民

議員 競技で使用する

求める

コンパクトシティ構想 本市での事例は

府中駅周辺を中心拠点とした 府中版コンパクトシティが 実現している



▲府中駅周辺市街地

村木 茂議員(市政) 新たなまちづくりの一環として、地方中核都市は、都市機能を中心市街地に集積するコンパクトシティ構想を事業の一つとして考えているが、同構想に対する市の考えを聞きたい。

バス路線等の公共交通網が充実し、更には府中駅南口A地区再開発事業が動き出す本市においては、同構想を具現化する要素が十分に整っていると考えている。具体的には、府中駅周辺を中心拠点と位置付け、府中駅南口市街地再開発事業によるにぎわいを創出し、駅や公共施設等を交通機関などで結ぶことで、府中版コンパクトシティが実現しつつあると考えている。



▲改修工事中の府中市民球場

※()内は、会派名を略して掲載しました。市政…府中市議会市政会 市フォ…市民フォーラム 公明…府中市議会公明党 共産…日本共産党府中市議会議員団 ネット…生活者ネットワーク